



「避難訓練」を 終えて

南三陸消防署員の方をお迎えしての訓練から、御指導、助言等をいただきました。

- 訓練のための訓練にならないように、訓練内容を教えないで訓練を行うことが必要です。
 - 消防設備をさらに活用できる想定だと良いです。
 - 今後は消防隊も到着して子供たちの前で消防訓練などを行えればと思しますので、来年度御検討ください。

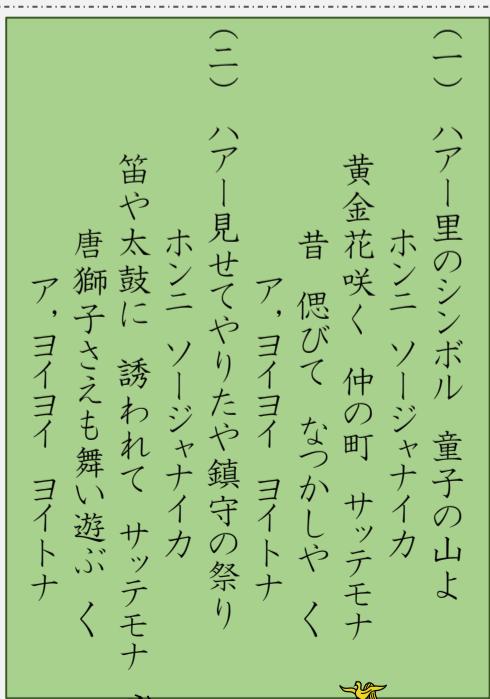
さらに、避難する際は各教室の戸や窓を閉めて延焼を防ぐ措置を行うことなどのお話を受けました。職員に声掛けして子供たちの命を守る意識を高めていきます。



11月は火災予防運動の月です。空気が乾燥する季節になります。各家庭では火の元の用心を行つてゐることと思います。入谷小学校では、12日(木)3校時に火災想定の避難訓練を行いました。訓練は、校舎内で火災が発生し、児童が避難する想定の訓練です。南三陸消防署から3名の署員の方に来校していただきました。消防署の高橋司令からは「お・は・し・も」を守り速やかに避難できたとの講評をいただきました。また、振り返りの後、少年消防クラブの活動として、6年生児童が消火器の使い方の訓練を行いました。全員が大きな声で「火事だー。」と叫び消防署員の指導で消火訓練を行いました。消防クラブ団長が、訓練に協力いただいた署員の方へお礼の言葉を述べました。入谷小学校では、消防署と役場企画課の広報活動に協力しています。町に子供たちの声が流れ、防火への意識を高めお手伝いをしています。

家族で一緒に考えよう！

今、入谷小学校では第14回「いじめ防止標語コンテスト」への作品を募集しています。児童一人一人が、「いじめ」について考え、「いじめ」をなくすための標語を募集するものです。「いじめ」をなくし、明るく楽しい学校生活を送るために作品を考え、応募してほしいと思っています。昨年度も全校で取り組み、全員でいじめについて考えることができました。応募用紙は、先週13日(金)に配布しております。別添の「標語の作り方」を参考にしながら、お子さんへのアドバイス等をお願いいたします。家族で考え、話題にすることでいじめに対しての意識を少しでももつことをねらっています。御理解、御協力をお願いします。



左記の歌詞を見て、懐かしいと思われる方もいると思いますが「入谷小唄」の歌詞です。唄は12番まで盛り込まれています。今年度の入谷小学校のコミュニティ・スクールの目標とする「地域学校協働活動」の一つに『「入谷小唄』の伝承』があります。来る11月24日(火)の5校時に入谷婦人会の皆様を講師に迎えて、4年生から6年生が練習会を行う予定です。来年度の運動会での披露を目標に、取り組む活動となります。

伝承活動をとおして育む心

11月2日(月)に3年生の総合的な学習の時間で「干し柿つくり」体験を行いました。この日は、前週に収穫した柿を剥く作業でした。作業には、お家の方にお手伝いをいただき400個余りの柿を専用の物干しに吊しました。



干した柿は、11月13日(金)に各自の家庭や先生方に配布しました。柔らかくて、甘い「干し柿」はとても美味でした。



第23号
発行元
入谷小CS推進
委員会編集部



ホームページ
へのQRコード

美味しく
いただき
ました

